



ポカポカ通信

発行者：富山県立乳児院病児保育室「おひさま」 富山市牛島本町 2 丁目 1-38 電話：076-432-8137

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられる様になりました。
今年の冬はインフルエンザ・感染性胃腸炎が猛威を振るいましたね。
うつらない・うつさない為にも咳エチケット、手洗いの励行をお勧めします。
病児保育「おひさま」の今年一年を振り返り…ポカポカ通信をつくりました。
これからもホームページやおたよりで情報を発信していきます。
皆さんの知りたい情報をお届けできるよう頑張ります！

平成 28 年度「おひさま」利用状況

疾患名

- ① 気管支炎
- ② 感冒
- ③ 咽頭炎
- ④ 喘息性気管支炎
- ⑤ 感染性胃腸炎

利用の多い月

- ① 4月※
- ② 8月
- ③ 10月

～H29年1月現在

※ 4月は新生活がスタートし、
新しい環境になれるまでは、
疲れから体調を崩しやすいようです！

おひさまエピソード

「お薬が飲めたよ」

お薬を飲むのが苦手なAちゃん。お母さんも「お薬が苦手な飲んでくなくて…」と困り顔でした。

服薬時間、まずは同室のBちゃんから飲んでもらうことにしました。
一緒に遊んでいた友達が「あまーい！」と笑顔で飲む姿をじーっと見つめるAちゃん。

今なら飲めるかも？と思い声を掛けてみると、少し考えた後お口を大きく「あーん！」 頑張ってお薬を飲んでくれました。

今回は友達の飲む姿を見ることで、「自分も！」と飲んでくれたのですが、「おひさま」では絵本やパペットを使って、薬の大切さを伝えながら飲んでみようと思える雰囲気作りを心掛けています。

さて先ほどのAちゃん。お迎え時に頑張って服薬できたことをお母さんに伝えると「Aちゃん頑張ったね」と大喜び。

Aちゃんも自信につながったのか家でも飲んでくれるようになったそうです。

どうしても薬を飲んでくれない場合

処方された薬はしっかり飲みきることが大切です。

どうしても嫌がり飲めない場合はゼリーやアイスクリーム等、嗜好品に混ぜると飲みやすくなるようです。

ただ薬によっては苦味が増して飲みにくくなる場合もあるので医師や薬剤師さんに相談しつつお子さんにあった飲み方をみつけてあげましょう

また、飲んだ後は大げさな位ほめてあげることも忘れずに！保護者の笑顔が一番のお薬ですよ。

